

編集を終わって

★「岐阜教育大学国語国文学」第十六号をお届けします。

★本年度の秋の研修旅行は、十一月十七日に、長谷寺と室生寺を訪ねました。どちらのお寺も、紅葉も見られ、ほんとうに美しく、もっとゆっくりしたいと思ったことでした。

★蜻蛉日記などで見ますと、京都から何日もかかってお参りしているのですね。たとえ牛車でも、ゴトゴトと大変だったことでしょう。まして歩いての参詣となると……。それだけにありがたさも格別だったのかも知れません。

★今年の卒業研究発表会もなかなか充実していたとの評判です。一回生の人に感想を聞いたら、内容も立派だと思いが、特に発表の態度が堂々としていて驚いたと言ってくれました。

★私は、特に立派だったのは、司会の二人だったと思います。六人の発表者について、前もってゼミの人などからエピソードなどを尋ねておいて、それを発表者の紹介に使うなんて心憎いじゃありませんか。司会の大音さんと山口くん、ご苦労さまでした。拍手したい気持ちです。

★研修旅行の行き先など、学会の行事についての希望があったら、どしどしおっしゃってください。

(貞光)

聖徳学園岐阜教育大学国語国文学 〈第十六号〉

平成九年三月十日 印刷

平成九年三月十五日 発行

編集・発行 〒501-61 岐阜県羽島郡柳津町二〇七八

聖徳学園岐阜教育大学
国語国文学会

代表 貞光 威

印刷 〒440 愛知県豊橋市下地町字宮腰二四

(有) イシグロ高速印刷

TEL(〇五三三)五四一四九六

FAX(〇五三三)五四二七三六